

～高松市の未来を話そう！

高松第一高等学校生徒と高松市議会議員による意見交換会～（第2回目）

日時：令和5年10月30日（月） 午後3時40分～午後5時
会場：高松第一高等学校

【午後3時40分】

1階大会議室にて全体会を開催。
司会は、高松市議会 造田議会運営副委員長

冒頭、高松市議会 橋本議会運営委員長から、
2回目の交換会の進め方等を説明し、その後、
各グループで意見交換をするために、それぞれ
1回目と同様の会場に移動しました。



【午後3時50分頃】

グループごとに高松市議会の各常任委員長が中心となって意見交換会を開始

グループ1（総務常任委員会）

（1階 大会議室にて）

テーマは、「防災情報等を広く市民に伝えるために」

1回目の交換会での意見を受けて、「様々な人にどうやって防災情報を伝えていくべきか」等について、議論しました。

一高生からは、「テレビはいろんな人が見るので、CMを活用しては」や、「家庭用防災ラジオを全世帯に配付してはどうか」「回覧板や趣味で集まる場所を活用してはどうか」との意見があったほか、

若者向けのアプローチとして、「Youtubeの広告の活用」や「バーチャルユーチューバーを高松市で作って情報発信してはどうか」などの提言をいただきました。

また、屋外の防災行政無線が聞こえづらいことについては、「学校でもサイレンを鳴らしたり、学校の放送設備を使ってはどうか」との、斬新な意見もいただきました。



グループ2（教育民生常任委員会）

（1階 第1小会議室にて）

テーマは、「ICTを活用し保育の充実を目指すために」

1回目の交換会での意見を受けて、「子供と触れ合う時間を確保するためには」などについて議論しました。

一高生からは、「連絡帳や提出物などをICT化によって保育士の負担を軽減する」や「ピアノ演奏や読み聞かせ、紙芝居等にタブレットを使うことで、保育士の負担軽減だけでなく、なり手不足解消にもつながる」などの意見のほか、学びや遊びの支援については、「工作の作業を動画で学習する」や、「小さい子でも使える学習アプリを活用する」など、タブレット端末を様々なことに有効に使って、保育士の忙しくて大変なイメージを改善する多くの意見・提言をいただきました。



グループ3（経済環境常任委員会）

（2階 アクティブ ラーニング ラボにて）

テーマは、「地域全体での脱炭素化を目指して」

1回目の交換会での意見を受けて、脱炭素について興味を持つきっかけづくりや高松市の取組をより効果的に発信する方法などについて議論しました。

一高生からは、「目を引きやすいように短時間のTik Tok やYouTubeのショート動画などを活用してはどうか」や「リサイクルTシャツを自分で作って着用することで実体験をするのがよいのでは」などの意見のほか、「脱炭素に関するイベントを市単位ではなく、町単位で開催することで参加者が増えるのではないか」や、「例えば空きペットボトルを持参すれば景品と交換してくれるなどの参加条件を付けてもいいのでは」、また、「X（旧ツイッター）やInstagramなどで脱炭素について投稿したら、抽選で脱炭素に関連する景品を渡すなどをしてはどうか」などの御意見をいただきました。



さらに、「メタバース空間で、CO₂削減を疑似体験できればいいのではないか」や、「市長が地球温暖化によって苦しんでいる動画を作成して配信すればインパクトがあるのではないか」などといった面白いアイデアもいただきました。

グループ4（建設消防常任委員会）

（1階 第2小会議室にて）

テーマは、「街路樹を安全で効果的に機能させるために」

1回目の交換会での意見を受けて、「街路樹を残すためにどんな協力ができるか」などについて、議論しました。

一高生からは、「制限時間内にどれだけ落ち葉を拾えるかの落ち葉バトルを開催する」や「木に装飾をして映えスポットにする」、「落ち葉をリサイクルして堆肥にする」などの意見・提言をいただきました。また、街路樹に愛着を持たせるためには、「子供の誕生に合わせて記念植樹できるようにする。」や「通りだけでなく、街路樹1本1本に命名できるようにする」など、木の成長を感じ、守り育てたくなるようなアイデアもありました。



【午後4時45分】

再度、1階の大会議室に集合し、各常任委員長から、これまでの交換会を通してのグループごとの議論の取りまとめを発表しました。

その後、生徒代表の正木さんより、これまでの意見交換会の感想などを総括していただき、「これからもこの意見交換会を続けていき、快適なまちづくりに貢献できたらうれしい」とのありがたいお言葉をいただきました。

その後は、高松一高の高崎校長先生から御挨拶をいただいた後、高松市議会大見副議長が、お礼の挨拶をし、令和5年度の意見交換会を終了しました。

また、終了後には音楽科棟のムジカホールにて、音楽科の生徒の皆さんが演奏を披露してくださり、とても迫力のある演奏を最後までゆっくり鑑賞させていただきました。

一高生の皆さん、議員双方にとって、とても有意義な意見交換会となったのではないかと思います。

市議会としましては、未来を担う高校生の皆さんからの提案を、少しでも今後の政策提言に反映できるよう努めてまいります。

参加して下さった一高生の皆さん、また校長先生を始め、意見交換会の実施にご協力くださいました先生方、職員の皆様、演奏して下さった生徒の皆さん、本当にありがとうございました。



